

## 天塩川ものがたり 第11回「幌延町・幻のブルーポピー 青いケシ」

お話：幌延町経済課産業グループ(商工観光) 主任 伊山英貴さん

放送日：平成23年8月17日(水) 11:30~30分

第11回目天塩川ものがたりは、北緯45°に位置する幌延町にお邪魔しました。幌延町は東京23区を合わせたくらいのもとも広いまちで、トナカイや幻の青いケシ、大自然といったほかでは味わえない感動がいっぱいです。そのなかでも今回は、6~7月に開花する幻のブルーポピー「青いケシ」について教えていただくこと、トナカイ観光牧場に隣接するノースガーデンを訪れました。幌延の冷涼な気候を生かして栽培されている「青いケシ」ですが、温かい時期の澄みきった海のような鮮やかな色で、3000株が植えられています。栽培が難しいとされる青いケシに情熱を注ぐ町の人々に、花の魅力や、栽培の難しさ、またトナカイ観光牧場全体の1年を通した見所、幌延の魅力などを教えて頂きました。



昨年の悪天候で、残念ながら今年は青いケシが咲かなかったということで、本当にお客様に申し訳ないとおっしゃっていましたが、まさに幻の花ですね。来年こそ青いケシが一面に咲き誇る景色を見てみたいものです。ノースガーデンでは、そのほかにも寒い地方にしか咲かない約140種の貴重な花が5月から9月までの間見られるそうです。どこまでも続く幌延の広大な牧場の中に位置するこの施設は、空気も澄んで、本当に癒しのスペースでした。次回レポート予定のトナカイも、今は夏の容姿で毛が抜けて、まだ角もふかふかのカバーがかかったようになっていました。

トナカイは何と60頭！初めて目の前で見たトナカイはとても優しく落ち着いていて可愛かったです。エサの袋のカサカサという音につられて集まってきますよ！冬にはソリにも乗れます(有料)。



作業服で汗を流す伊山さん。人間の女の人にも角があるように、トナカイにも男女関係なく角があるとおっしゃってました。とても勉強になりました(笑)。暑いなか本当にありがとうございました！

### トナカイ観光牧場「ノースガーデン」

営業時間

4月~10月：午前9時~午後5時

11月~3月：午前9時~午後4時

入場料 無料

お問い合わせ

北海道天塩郡幌延町字北進 398 番地

電話 01632-5-2050